

# 年金者ぶんけい

## 俳句

傘しずく路地行く童春衣  
 堺北支部 山本美登利  
 八十路ってかっこいいよね春麗  
 松原支部 辻元 益代  
 癌病みて凜と生きたし花八手  
 岸和田支部 中川美智子  
 ミサイルの通過知ってる渡り鳥  
 高槻支部 岩渕喜久代  
 日もすがら潮騒はるか蜜柑摘む  
 堺北支部 金森 薫  
 山茶花よ発効二年目核なき世  
 都島支部 松下ふみ代  
 これだけは孫に負けぬとかるた取り  
 島本支部 宮崎佐知子  
 初春の芝居の余韻先斗町  
 平野支部 鶴田 時子

## 川柳

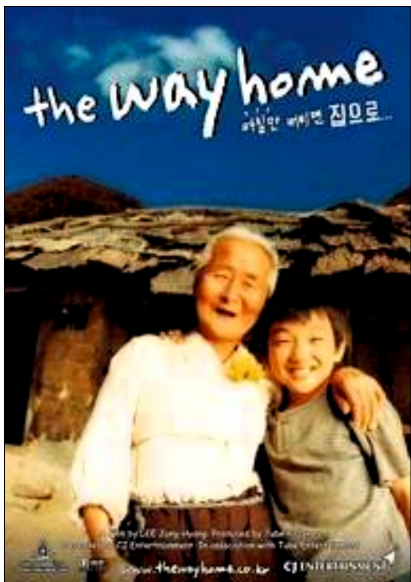
豆まきは「福は内」だけ何度でも  
 高槻支部 埴淵 勝子  
 倍でんな言われて増やす軍事費を  
 堺東支部 大田 孝夫  
 口先の反省ばかりで進みゆく  
 太子河南支部 浅田 敏  
 コロナ3年ワクチン5本まだ続く  
 堺東支部 堀西 和子  
 過疎の村原子炉あつて生き残る  
 高石支部 助川 和美  
 葬儀費は安倍家に請求すべきです  
 和泉支部 本山 高行  
 狭い国飛ぶ車など無いが良い  
 富田林支部 梅の 花子  
 危機煽り戦前にする新年や  
 平野支部 奥田 久敏

## 短歌

プラスターと署名板持ち街頭へ九条の危機い  
 よいよ迫る 吹田支部 中西 清美  
 凍りつく空に向かいて木蓮はつぼみの中に希  
 望を温む 岸和田支部 尾崎けい子  
 物価高軍拡に大増税地方選挙で戦のツナヒ  
 キ 寝屋川支部 児玉 寿て  
 新玉を独り寿ぐつつがなく屠蘇を頂き雑煮島  
 風 藤井寺支部 三階松ゆき  
 備中の高梁なる地に祖母生まれ旧居の庭に紅  
 葉散り敷く 高石支部 大西 博美  
 大阪の知事選の候補者決まり語り合う年賀の  
 声の明るく高く 高槻支部 松村 尠  
 金婚も離別の朝は忍び寄り目出度くもあり目  
 出度くもなし 茨木支部 畝狭 恒雄  
 (文芸欄は投稿や、支部から送付された機関紙に掲  
 載の作品を紹介しています)

## 思い出の映画・号泣した映画・もういちど観たい映画

### おばあちゃんの家



昨年12月号掲載の「風の丘を越えて」の記事を読み、それは私が初めてみた韓国映画だった。その時の感動がまざまざと蘇り、そして思い出したのが「おばあちゃんの家」だった。

この映画を観終わったときの深い充足感をどう表現すればよいのだろうか

か！私たちの国にも確かにかつてはあった、いや今もどこかにはあるのかもしれない無償の愛。それが言葉ではなく映像で余すところなく追っ来て

少年が母のもとに帰らねばならなくなつた夜、おばあちゃんを思つて何本も針に糸を通して、姿が忘れられない。マザーテレサは「言葉が多すぎます」と言った。その思いがこの映画には溢れている。映像のもつ力を余すところなく生かしている。その自然な一コマ一コマの表情、しぐさに共感し

高石支部 東摩耶子

【お詫びと訂正】2月号俳句 佐藤嘉明さんの句は「秋深み独りよがりの夕まぐれ」です。お詫びし訂正します。